

長野県成年女子 国体選手選考基準

令和4年4月1日現在

長野県ソフトボール協会成年女子の国民体育大会における選手の選考基準を以下のとおり定める。

【基本原則】

北信越国体において活躍し、本国体出場に貢献することができる選手を選考する。

【選考の基準と方法】

1. 国民体育大会出場資格を有している選手を選考対象とする。
2. 協会は、国民体育大会成年女子選抜チームを構成するため強化スタッフを構成する。強化スタッフは、大和電機工業ソフトボール部、松本大学女子ソフトボール部の監督と協会国体対策プロジェクト委員で構成する。
3. 強化スタッフは、国民体育大会に向け選手の能力を見極めるため、強化練習会を年間を通して複数回開催する。強化練習会は選手の能力を見極めるため、一般的な練習の他、随時、試合形式の練習を含む。
4. 強化練習会の日程調整は、選考対象となる県内の大和電機工業ソフトボール部、松本大学女子ソフトボール部が主体となっていく。また、ふるさと制度活用による、国体メンバーになり得る県外チームに所属する本県出身選手には、強化練習会開催要領を協会ホームページに公開し参加を募る。参加希望者は随時受け付けるものとする。
5. ソフトボールの特性から、数値などの客観的基準を設定することは難しいが、強化練習会における選手の評価の目安としては以下の目標値

を定める。

【投手】

- ①ファストボールの平均球速が 95 km以上あること。
- ②縦の変化球（ライズボールまたはドロップボール）を有する。
- ③球速の変化球（チェンジアップ）を有する。

*原則、投手は上記①～③の条件を満たしていること。ただし、打者を打ち取ることのできる「球種」ならびに「投球術」があると認められる場合はこの限りとしない。

【捕手】

- ①二塁送球 1.85 秒以内 （捕手捕球→送球→二塁捕球の一連タイム）
- *捕手は①および野手全般の条件を満たしていること。

【野手】

- ①30m 走 4.95 秒以内
- ②塁間走 3.20 秒以内
- ③遠投距離 50m 以上（革ボール使用・半径 1 m の円内から送球）

*野手は上記①～③の条件を満たし、守備力・打撃力において長野県代表としてふさわしい技能を有している者。

なお、国民体育大会参加資格の特例措置の該当トップアスリートが出場可能な場合は、強化練習会欠場であっても協会の決定を持って優先的に北信越国体及び本国体の県代表選手とすることがある。

- 6. 強化スタッフは、強化練習会の結果に基づき当該年度の国体候補選手 18 名のリストアップ及び強化スケジュールについて協議・決定する。
- 7. 選抜チームの監督は強化スタッフが、指導者資格、チームマネジメントの実績、候補選手の陣容等を考慮し、監督としての資質を総合的に判断して決定する。
- 8. 選任された監督は、エントリー締め切り前の適切な時期に、強化スタ

ップとともに、国体候補選手 18 名の中から、最終選考者 12 名と補助選手 6 名程度を決めて協会に報告する。

9. 選手の選考は強化練習会の結果を中心に、所属チームにおける公式戦の成績も加味し、選抜チームの戦略及び戦術によるチーム構成等総合的に判断する。
10. 協会は、選考の基準と方法について変更が生じた場合は、協会のホームページ及び広報誌（ソフトボール長野）に公開すると共に、登録チームに通知する。

【確認事項・その他】

選任された監督及び選考された選手には、当該年度を通して長野県代表であることを自覚した行動を求め、選考以後の国体強化練習、強化試合、レベルアップのための研修会や講習会に参加する。これに参加しない選手は内定（決定）を変更する場合もある。